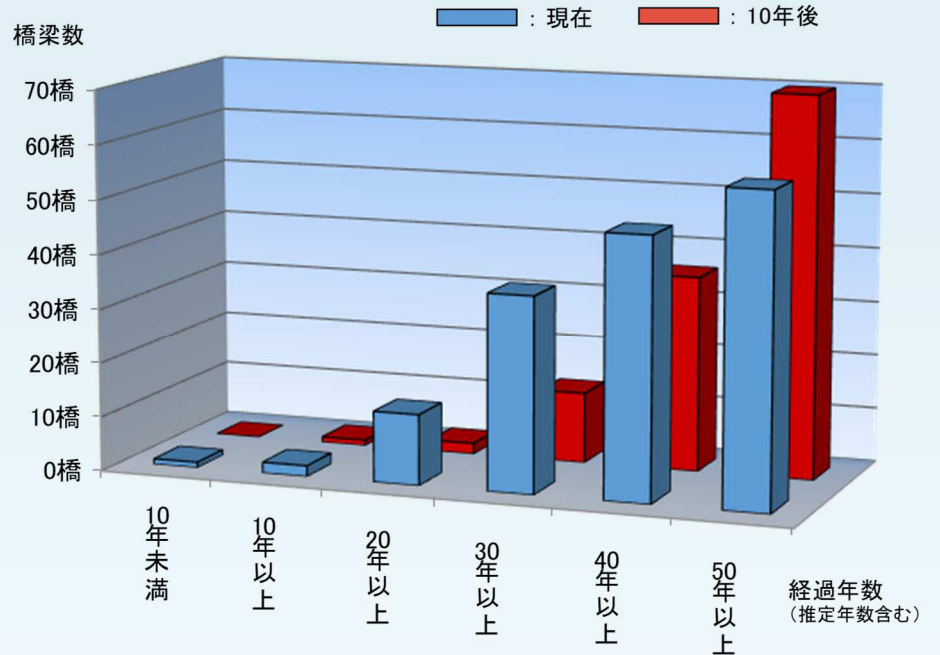


# 日野町橋梁長寿命化修繕計画

令和3年11月作成

## 背景・目的

令和3年11月現在、日野町は157橋の橋梁を管理しています。その内訳は、橋長15m以上の橋梁が44橋、橋長15m未満の橋梁が113橋であります。これらの橋梁のうち約67%が、10年後には建設後50年以上の高齢化を迎えます。近年の交通量の増加や車両の大型化などにより、橋梁の置かれる環境は建設当初からさらに厳しさを増しており、損傷の進行が懸念されます。この度、橋長15m以上の橋梁について、令和元年度と令和2年度に実施した定期点検の結果を基に、橋梁長寿命化修繕計画の一部見直しを行いました。日野町では引き続き、従来の損傷が大きくなってから補修を行う「対症療法的な修繕」から、損傷が小さいうちに計画的に補修を行う「予防保全的な修繕」への転換を目指し、維持管理費用の削減と平準化を図るものとしてます。



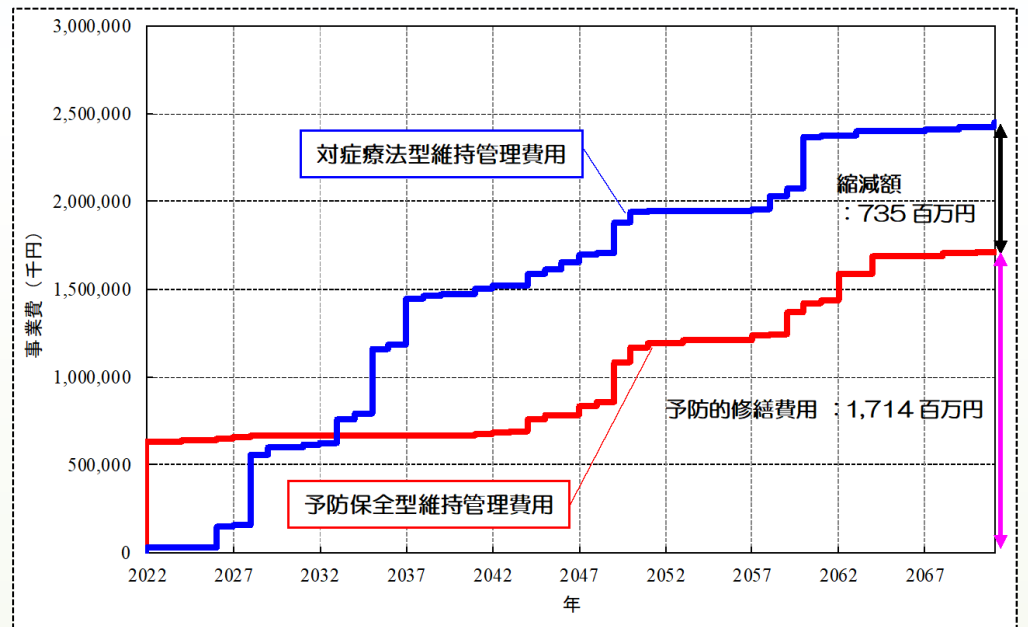
## 橋梁管理について

日野町で行う橋梁の目視点検は、日常の道路施設パトロールの他に、専門業者による定期点検を行っています。このように点検することで、いち早く橋梁の損傷具合を把握しながら、損傷が大きくなる前に補修・補強を行うことで橋梁の寿命を延ばし、維持管理にかかる費用を縮小するように努めています。平成26年度以降、5年に一度の近接目視による定期点検を全157橋に対して実施しており、令和元年度からは2巡目の定期点検を実施中です。



## 長寿命化修繕計画の効果

損傷を受けている箇所を早期に発見し対応することで、補修の範囲や方法、材料費なども少なくなり、維持・修繕のための費用を節約することができます。この度計画の見直しを行った橋長15m以上の44橋について、これらを計画的に維持補修した場合の効果は、令和4年度以降の50年間で約7.3億円程度の費用の削減が可能と考えます。(右のグラフ) また、損傷が大きくなる前に補修を行うことで、橋梁の寿命もさらに延命できるので、上手に管理することで寿命を100年以上とすることも可能です。



## 今後の方針

### メンテナンスサイクルの構築と持続的な取組み

マネジメントサイクルの考え方を具体化し、「点検～診断～措置～記録」を確実に実行することで、メンテナンスサイクルの持続的発展を目指します。

### 橋梁の長寿命化及び修繕・架替えに係る費用の削減への取組み

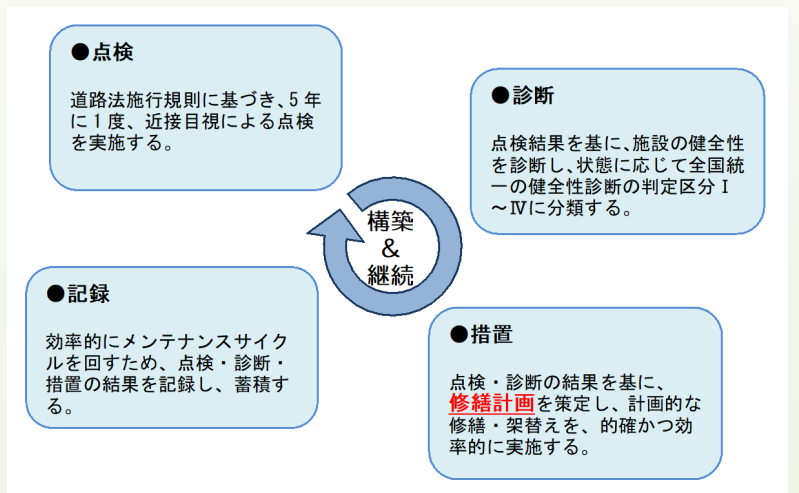
予防保全的な修繕を目指した「日野町長寿命化修繕計画」は、定期点検の結果を基に定期的な見直しを行います。短期計画で定めた「点検・補修設計・補修工事」などを確実に実行することで、費用削減の実現を目指します。

### 日常的な予防保全への取り組み

道路パトロール等により異常の早期発見に努め、利用性に直結する変状（段差、高欄の変形、土砂詰まり）に対する健全性回復を積極的に対応します。

### さらなるコストの削減を目指した、新技術等の活用及び集約化・撤去への取組み

点検・修繕等での新技術等の活用を検討し、令和8年度までに、約1割の橋梁での導入・採用を検討し、約1割程度のコスト削減を目指します。また、迂回路が存在し集約が可能な橋梁については、令和8年度までに1橋を対象とした集約化・撤去へ向けた検討を行います。



## 学識経験者への意見照会

この度の「日野町橋梁長寿命化修繕計画」の策定見直しでは、橋梁のマネジメントの専門家である大阪工業大学 工学部都市デザイン工学科 三方康弘 教授からご指導・ご助言を頂いております。



日野町役場 建設計画課  
住所：滋賀県蒲生郡日野町河原一丁目1番地 TEL：0748-52-6561